

セキュリティ付 USB 2.0 フラッシュメモリ MF-YU2xxx シリーズ インストールマニュアル

■はじめに

このたびは、セキュリティ付 USB2.0 フラッシュメモリ MF-YU2xxx シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、パソコンの USB ポートに接続してデータを読み書きするフラッシュメモリです。また、パスワードを設定してデータを保護することもできます。本インストールマニュアルについて説明しています。ご使用になる前に本インストールマニュアルをよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってください。

■安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの（スチールデスク、ドアのノブなど）に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
- 本製品は乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響をおよぼしたりする恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

■ご使用にあたって

- 本製品に保存されているソフトウェア「USB DISK Pro」について、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。誤って削除するとセキュリティ機能が使用できなくなりますので、注意してください。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合があります。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出る場合があります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに約 1 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
- パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、タスクトレイまたは通知領域上で、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイや休止状態、スリープ状態には対応しておりません。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ペンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

■ご購入時の状態について

- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）をおこなう必要はありません。また、ご購入時はパスワードは設定されていません。

ご使用の前に

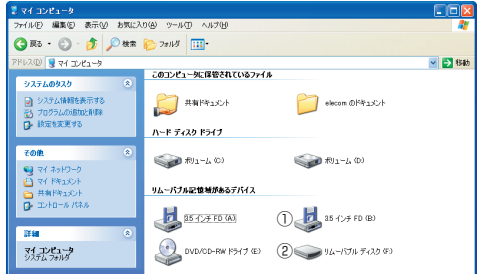
セキュリティ機能について

本製品には、パスワードを設定してデータを保護するセキュリティ機能が装備されています。万一、本製品を紛失したり、盗まれたりしたときにも、第 3 者から大事な情報を守ることがができますので、持ち運ぶことが多い本製品でも安心して使用できます。

- 本製品は、内部データを第 3 者に漏洩されることを防ぐため、パスワードを 6 回間違えると内容をすべて消去してしまいます。パスワードは絶対に忘れないように管理してください。
- 正しいパスワードを入れることができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

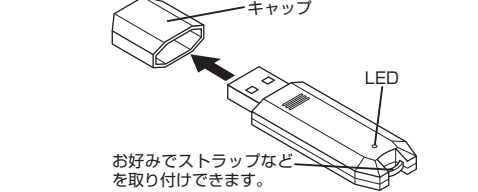
本製品について

本製品をパソコンに接続すると、マイコンピュータに次の 2 つのアイコンが表示されます。

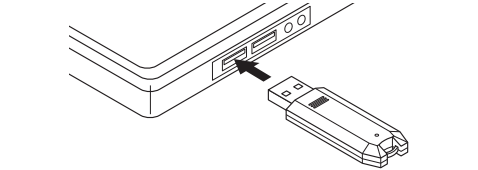


- ① USB フロッピー
データを読み書きするためのメモリ領域(② USB ディスク)にパスワードを設定するためのソフトウェア「USB DISK Pro」が保存されています。
※例えば、パソコンにフロッピーディスクドライブが装備されている場合、「3.5 インチ FD (B)」と表示されます。フロッピーディスクドライブが装備されていない場合は、「3.5 インチ FD (A:)」と表示されます。
- ② USB ディスク
データを読み書きするためのメモリ領域です。パスワードを設定しない場合は、リムーバブルディスクとしてすぐにお使いいただけます。
パスワードを設定する場合は、「セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする」(裏面)をお読みください。
※例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、「リムーバブル ディスク (F:)」と表示されます。

■各部の名称



■パソコンの USB ポートに接続するときは



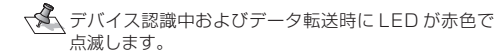
- USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。

パソコンと接続する

Windows Vista で使用する

■パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを取りはずします。
- 2 パソコンの USB ポートに接続します。USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 3 お使いのパソコンが USB2.0 に対応していない場合、「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージが表示されます。これは、本製品は USB2.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB2.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB2.0 ではなく 1.1 の速度で動作します。
- 3 通知領域にインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



- デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

■取りはすすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはすしてください。

- 1 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはすさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。
- 1 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。
- 2 通知領域にある アイコンを左クリックします。
- 3 表示されたメッセージをクリックします。
- 4 USB 大容量記憶装置 - ドライブ (F:) を安全に取り外します。
- 4 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB 大容量記憶装置)をクリックしてください。
- 5 OK ボタンをクリックします。
- 5 本製品をパソコンの USB ポートから取りはすします。

Windows XP で使用する

■パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを取りはずします。
- 2 パソコンの USB ポートに接続します。USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 3 お使いのパソコンが USB2.0 に対応していない場合・サービスパック 1 以前のときは「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」のメッセージが表示されます。
- サービスパック 2 のときは「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージが表示されます。これは、本製品は USB2.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB2.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB2.0 ではなく 1.1 の速度で動作します。
- 3 タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。
- 4 デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

■取りはすすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはすしてください。

- 1 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはすさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。
- 1 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。
- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 3 表示されたメッセージをクリックします。
- 4 USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:、B:) を安全に取り外します。
- 4 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB 大容量記憶装置デバイス)をクリックしてください。
- 4 次のメッセージを確認後、本製品をパソコンの USB ポートから取りはすします。



■パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを取りはずします。
- 2 パソコンの USB ポートに接続します。USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 3 ダイアログボックスに「新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。
- 4 デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

■取りはすすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはすしてください。

- 1 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはすさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。
- 1 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。
- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 3 表示された 2 つのメッセージのうち「USB ディスク」をクリックします。
- 4 USB フロッピー - ドライブ (B:) の停止
- 5 USB ディスク - ドライブ (F:) の停止
- 4 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB ディスク)をクリックしてください。
- 4 OK ボタンをクリックします。
- 5 再度、タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 6 表示されたメッセージ(USB フロッピー)をクリックします。
- 4 USB フロッピー - ドライブ (B:) の停止
- 4 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB フロッピー)をクリックしてください。
- 7 OK ボタンをクリックします。
- 8 本製品をパソコンの USB ポートから取りはすします。

Windows 2000 で使用する

■ Windows 2000 のバージョンの確認

Windows 2000 で本製品をお使いになる場合は、Windows 2000 のバージョンがサービスパック 4 以降である必要があります。次の手順で Windows 2000 のバージョンを確認します。

- 1 デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。システムのプロパティが表示されます。
- 2 Windows 2000 のバージョンを確認します。サービスパック 4 以降である必要があります。サービスパック 1 ~ 3 の場合は、WindowsUpdate を使用して、Windows 2000 を最新のバージョンにバージョンアップしてください。バージョンアップの手順については、お使いのパソコンの取扱説明書やパソコンメーカーまでお問い合わせください。



■パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを取りはずします。
- 2 パソコンの USB ポートに接続します。USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 3 ダイアログボックスに「新しいハードウェアが見つかりました。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。
- 4 デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

■取りはすすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはすしてください。

- 1 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはすさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。
- 1 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。
- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 3 表示されたメッセージをクリックします。
- 4 USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:、B:) を停止します。
- 4 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB 大容量記憶装置デバイス)をクリックしてください。
- 4 OK ボタンをクリックします。
- 5 本製品をパソコンの USB ポートから取りはすします。

Windows 98SE で使用する

■デバイスドライバをインストールする

本製品をはじめてご使用になる場合は、デバイスドライバをインストールする必要があります。デバイスドライバは弊社ホームページから[USB メモリ]のドライバを選択し、ダウンロードしてください。

インストール方法などについては、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/>

- 1 デバイスドライバのインストールが完了するまで、本製品を USB ポートに接続しないでください。

デバイスドライバのインストールが終わると、パソコンを再起動するメッセージが表示されます。パソコンが再起動したら、次の「■パソコンに接続する」へ進んでください。

■パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを取りはずします。

- 2 パソコンの USB ポートに接続します。

USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入だけで使用できます。

- 3 ダイアログボックスに「新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

- 4 デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

- 1 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 2 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。

- 3 マイコンピュータから、リムーバブルディスクを選択し、右クリックから「取り出し」を選択します。



- 4 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする

パスワードを設定してデータを保護するセキュリティ機能は、本製品に保存されているソフトウェア[USB DISK Pro]を使用します。

- Windows Vista、Windows XP、Windows 2000 では管理者 (Administrator) 権限でご使用ください。(USB フラッシュとしては使用可能です。)
- セキュリティ機能を使用する場合は、本製品を同時に複数台使用することはできません。

[USB DISK Pro]を起動する

- 1 マイコンピュータから USB フロッピーをダブルクリックします。

例えば、パソコンにフロッピーディスクドライブが装備されている場合、「3.5 インチ FD(B:)」と表示されます。フロッピーディスクドライブが装備されていない場合は、「3.5 インチ FD(A:)」と表示されます。

- 2 「UDPVXXX.exe」をダブルクリックします。「USB DISK Pro」が起動し、メイン画面が表示されます。



- ① [USB DISK Pro] ボタン
クリックすると、バージョン情報が表示されます。

- ② [パスワードの状態]
パスワードが設定されていない場合は「無効」、設定されている場合は「有効」と表示されます。

- ③ [デバイスの状態]
パスワードが設定されていない場合やパスワードのロックを解除している場合は「解除」、パスワードを設定して解除していない場合は「ロック」と表示されます。

- ④ [パスワード設定] ボタン / [パスワード変更] ボタン
パスワードが設定されていないときは [パスワード設定] ボタン、設定されているときは [パスワード変更] ボタンと表示されます。

詳細は「パスワードを設定する」、「パスワードを変更する」をお読みください。

- ⑤ [パスワード削除] ボタン
詳細は「パスワードを削除する」をお読みください。

- ⑥ [ロック解除] ボタン
詳細は「ロックを解除してデータを読み書きする」をお読みください。

- ⑦ [パスワードヒント] ボタン
パスワードヒントが設定されている場合に表示されます。クリックすると、パスワードヒントが表示されます。

パスワードを設定する

- 1 ご購入時はパスワードは設定されていません。

- 2 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の [パスワード設定] ボタンをクリックします。

- 3 次の画面が表示されますので、各項目を入力して [設定] ボタンをクリックします。



- ①「現在のパスワード(16文字以内):」
入力する必要はありません。
- ②「新しいパスワード(16文字以内):」
任意のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。
- ③「再入力(16文字以内):」
②で入力したパスワードを再度入力します。

- ④「パスワードヒント(32 文字以内):」
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角 32 文字または全角 16 文字以内で入力します。
入力しなくてもかまいません。
設定すると、メイン画面の [パスワードヒント] ボタンをクリックして、設定したパスワードヒントを表示できます。

- 4 解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- ⑤パスワード表示
チェックすると、*で隠し表示されている②、③のパスワードが、入力した文字のまま表示されます。



- 3 右の画面が表示されるので、[OK] をクリックします。



- 4 右の画面が表示されるので、[OK] をクリックします。



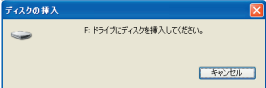
- 5 本製品をいったんパソコンから取りはずします。次回パソコンに接続したときから、パスワードが設定された状態になります。

- 4 パスワードを設定したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。

ロックを解除してデータを読み書きする

USB ディスクにパスワードを設定している場合は、アクセスする前に、次の手順でロックを解除します。

- 1 ロックを解除せずに、パスワードを設定した USB ディスクを先にダブルクリックした場合は、次の画面が表示されます。[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



- 1 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の [ロック解除] ボタンをクリックします。

- 2 「パスワード:」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



- 4 パスワードの入力に 6 回失敗すると、USB ディスクのフォーマットが実行されてしまいます。正しいパスワードを入力してください。

- 3 「パスワード表示」チェックすると、*で隠し表示されているパスワードが、入力した文字のまま表示されます。



- 3 右の画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。USB ディスクの内容が表示されます。

これで、データが読み書きできるようになりました。

- 4 ロックを解除したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。本製品をいったんパソコンから取りはずし、次回パソコンに接続したときは、ロックのかかった状態になります。パソコンから取りはずすときにロックをかけ直す必要はありません。

パスワードを削除する

設定したパスワードを削除して、パスワードの設定されていない状態に戻すことができます。

- 1 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の [パスワード削除] ボタンをクリックします。

- 2 「パスワード:」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



- 4 パスワードの入力に 6 回失敗すると、USB ディスクのフォーマットが実行されてしまいます。正しいパスワードを入力してください。

- 3 「パスワード表示」チェックすると、*で隠し表示されているパスワードが、入力した文字のまま表示されます。



- 3 右の画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。これで、パスワードが削除されました。次回からロックを解除する必要はありません。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードを変更することができます。

- 1 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の [パスワード変更] ボタンをクリックします。

- 2 次の画面が表示されますので、各項目を入力して [設定] ボタンをクリックします。



- ①「現在のパスワード(16 文字以内):」
現在のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。
- ②「新しいパスワード(16 文字以内):」
任意のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。
- ③「再入力(16 文字以内):」
②で入力したパスワードを再度入力します。
- ④「パスワードヒント(32 文字以内):」
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角 32 文字または全角 16 文字以内で入力します。
入力しなくても構いません。
設定すると、メイン画面の [パスワードヒント] ボタンをクリックして、設定したパスワードヒントを表示できます。

- 4 解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- 3 右の画面が表示されるので、[OK] をクリックします。



- 5 パスワード表示
チェックすると、*で隠し表示されている①、②、③のパスワードが、入力した文字のまま表示されます。

- 3 右の画面が表示されるので、[OK] をクリックします。



- 4 右の画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

- 5 本製品をいったんパソコンから取りはずします。次回パソコンに接続したときから、パスワードが変更された状態になります。

- 4 パスワードを変更したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。

仕様とユーザーサポート

仕様

対応 OS	Windows® 98SE/Me/2000(SP4 以降)/XP Windows Vista™	
同梱物	インストールマニュアル	1 枚
	保証書	1 枚
	キャップホルダー	1 個
インターフェイス	USB2.0/1.1	
外形寸法	W17.9 × D53.5 × H7.8 (mm)	
重量	約6.6g	
最大転送速度	480Mbps (理論値)	

ユーザーサポートと製品の保証

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

〔受付時間〕
9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00
年中無休

セキュリティ付 USB 2.0 フラッシュメモリ

MF-YU2xxx シリーズ

インストールマニュアル

2007 年 2 月 15 日 第 2 版

- 本インストールマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本インストールマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本インストールマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不明な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦路物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。